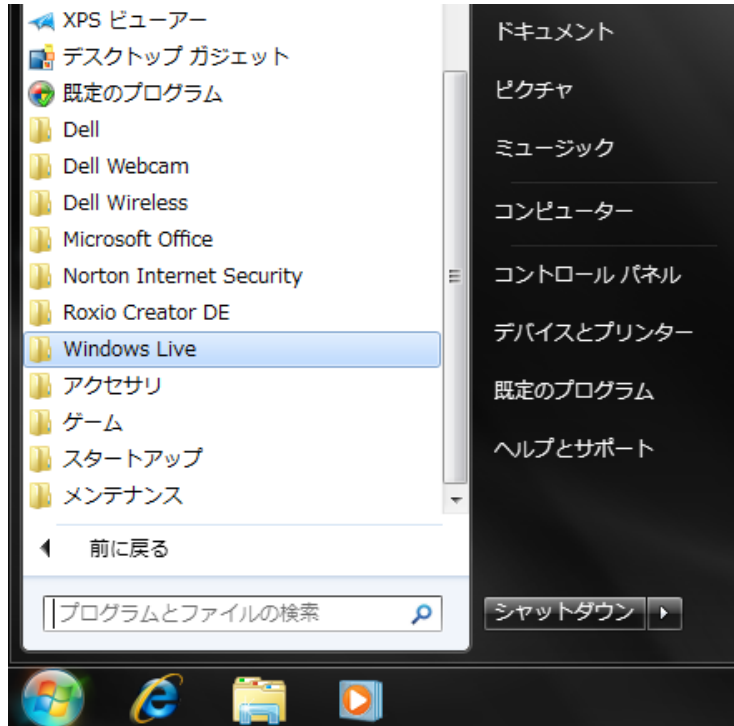


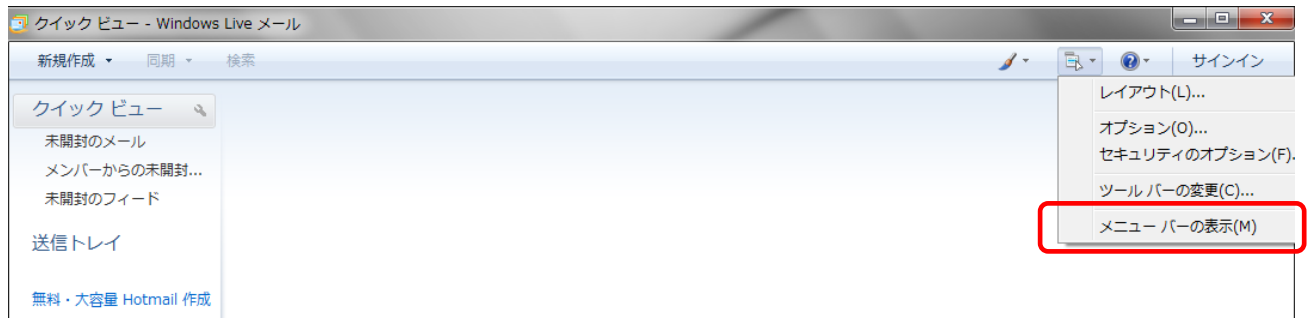
【注意】 WindowsLivemail につきましては、2017年1月10日をもってサポートが終了しておりますので、Thunderbird など他のソフトへのお切替をお願い致します。

### Windows Live メールの設定方法

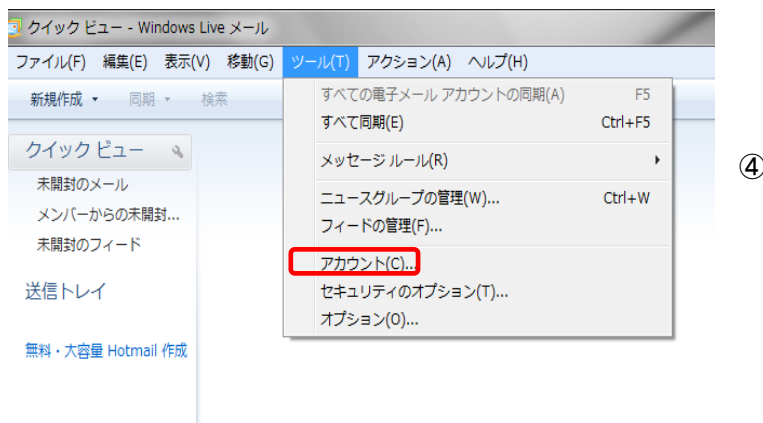
① [スタート] → [Windows Live] → [Windows Live メール] を起動し、画面を表示させます。



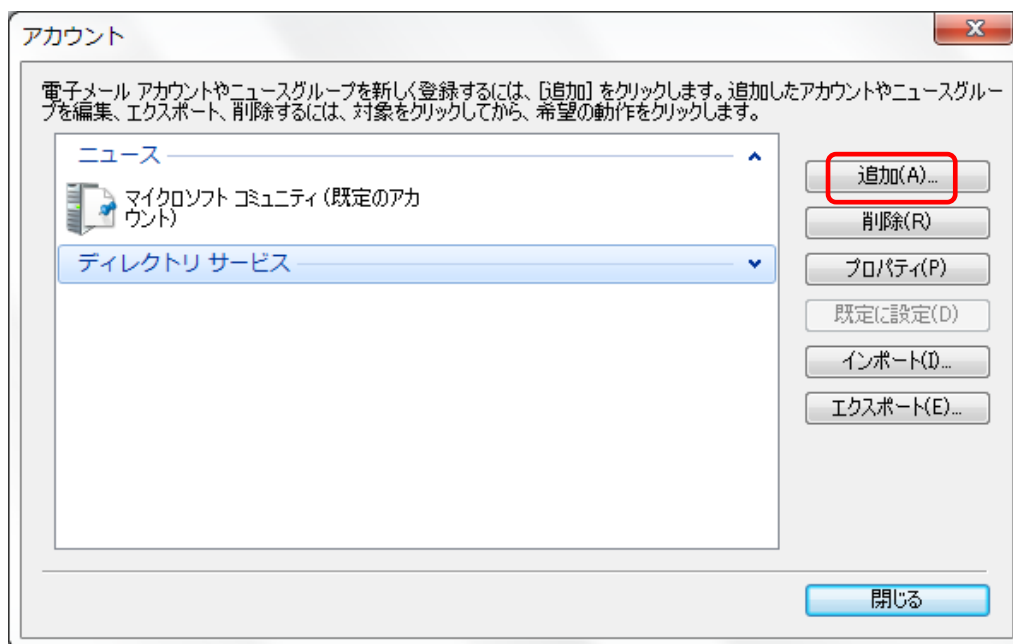
② 上部の[メニューボタン]をクリックし、[メニューバーの表示(M)]を選択します。メニューバーが表示されている場合は、省略して、次へ進んでください。



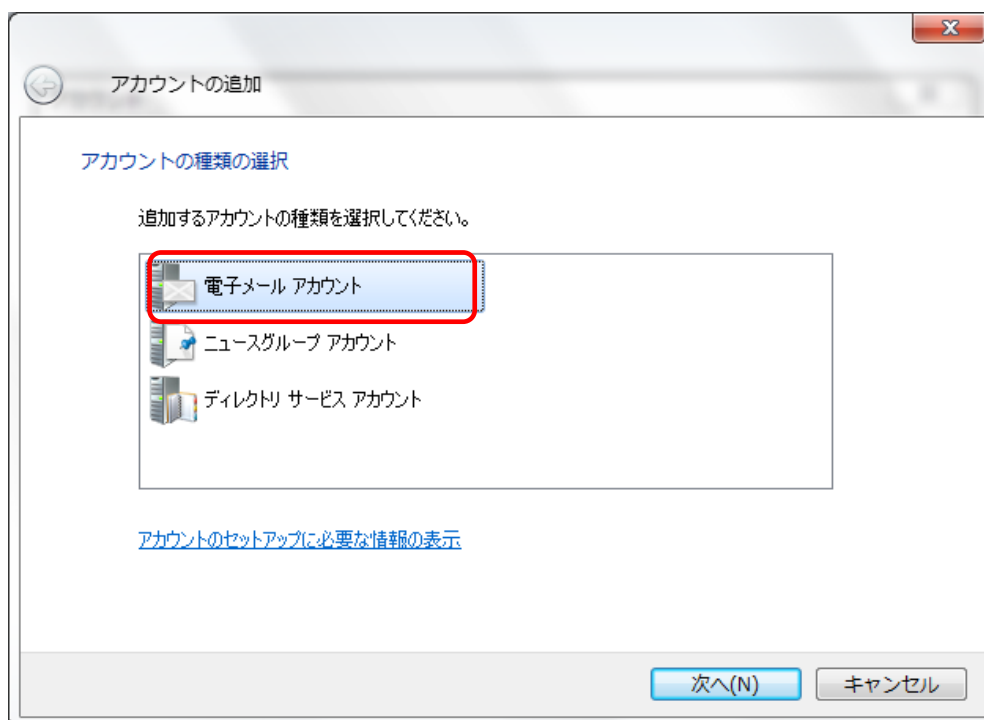
③ メニューバーの[ツール(M)]から [アカウント(C)]を選択します。



④アカウントの追加の画面が表示されます。右側の[追加 (A) ]をクリックします。



⑤ [アカウントの追加]の画面が表示されます。  
[電子メールアカウント]を選択して、[次へ(N)]をクリックします。



⑥表示された、[電子メールアカウントを追加する]の画面で、設定案内書に従い入力します。

- 電子メールアドレス (E) : 設定案内書の電子メールアドレス
- パスワード (P) : 設定案内書の電子メールパスワード
- 表示名 (D) : 任意で結構です。
- 一番下の電子メールアカウントのサーバー設定を手動で構成する (C) にチェックを入れます。

[次へ (N)] をクリックします。

電子メール アカウントを追加する

電子メール アカウント情報を以下に入力してください。

電子メール アドレス(E): \*\*\*\*\*@bbm-a.jp  
例: example555@hotmail.com [無料・大容量 Hotmail作成](#)

パスワード(P): ●●●●●●  
 パスワードを保存する(R)

このアカウントから送信されたメールに差出人として表示する名前を入力してください(H)

表示名(D): support  
例: Taro Chofu

電子メール アカウントのサーバー設定を手動で構成する(C)

次へ(N) キャンセル

⑥ 電子サーバー情報についての画面が表示されます。設定案内書に従い入力していきます。

- 受信メールサーバーの種類 (M) : POP3
- 受信サーバー (I) : 設定案内書の受信メール (POP3) サーバー名を入力します。  
ポート (P) : 110 を入力します。
- ログインに使用する認証 (U) : 【クリアテキスト認証】を選択します。
- ログイン ID : 設定案内書のアカウントの値を入力します。(メールアドレスと同じになります)
- 送信サーバー (O) : 設定資料の受信メール (SMTP) サーバー名を入力します。  
ポート (R) : 587 を入力します。
- 送信サーバーは認証が必要 (V) にチェックを入れて下さい。

入力が完了しましたら、[次へ (N)] をクリックして下さい。

次の画面で 完了 (F) をクリックして終了です。